甲第 12 号証の2

朝鮮総聯とはどのような組織なのか

朝鮮総聯について
- 朝鮮総聯が結成されるまで
- 朝鮮総聯の結成
- 朝鮮総聯の性格と活動原則
- 組織体系と機構

朝鮮総聯はどのような活動をしているのか
- 21世紀の在日朝鮮人運動の里程標

民族教育の花を咲かせ
- 民族教育

民族文化、体育活動も活発に
- 文化芸術
- 体育

同胞の権益と生活を守り
- 同胞の権益
- 同胞の生活

めざましい出版報道活動
- 出版報道活動

祖国統一をめざして
- 祖国統一をめざして

祖国の発展に貢献
- 祖国の発展に貢献

各機関一覧
- 中央団体・事業体 一覧
- 地方本部
- 地域別マップ（本部・支部）

民族教育
- ウリハッキョ一覧

主要活動日誌
- 主要活動日誌

朝鮮総聯の組織体系と機構

中央機関
- 全体大会
- 中央委員会
- 中央監査委員会
- 中央常任委員会

地方本部、支部、分会
- 地方本部
- 支部
- 分会

大衆運動の展開
- 模範分会創造運動
- 愛国栄誉旗獲得運動
- 愛族愛国分会創造運動

団体と結成日
- 傘下団体
- 事業体

全体大会

全体大会は、朝鮮総聯の最高決議機関であり、3年に1回、定期的に中央委員会が召集する。

ただし中央委員会または地方執行委員会の3分の1以上の要求がある場合、臨時大会を召集することができる。

大会は代議員、中央委員、中央監査委員によって構成される。

全体大会の任務は、中央委員会、中央監査委員会の事業報告にたいする審議・決定、基本方針の樹立、重要事業の議決、会計報告および予算案の審議・決定、綱領および規約の審議・採択、役員の選出である。

全体大会は、1955年5月の結成大会から2007年5月の第21回全体大会まで21回、開かれている。

ページトップへ

ホーム | 総聯紹介 | 同胞生活ガイド | 民族教育 | 文化 | ムービーチャンネル | 祖国

著作者に無断で転載、使用することは法律で禁じられています。ホームページに関するご意見はこちら✉
Copyright © 2013 在日本朝鮮人総聯合会中央常任委員会 All Rights Reserved.

朝鮮総聯とはどのような組織なのか

朝鮮総聯について
- 朝鮮総聯が結成されるまで
- 朝鮮総聯の結成
- 朝鮮総聯の性格と活動原則
- 組織体系と機構

朝鮮総聯はどのような活動をしているのか
- 21世紀の在日朝鮮人運動の里程標

民族教育の花を咲かせ
- 民族教育

民族文化、体育活動も活発に
- 文化芸術
- 体育

同胞の権益と生活を守り
- 同胞の権益
- 同胞の生活

めざましい出版報道活動
- 出版報道活動

祖国統一をめざして
- 祖国統一をめざして

祖国の発展に貢献
- 祖国の発展に貢献

各機関一覧
- 中央団体・事業体 一覧
- 地方本部
- 地域別マップ（本部・支部）

民族教育
- ウリハッキョ一覧

主要活動日誌
- 主要活動日誌

朝鮮総聯の組織体系と機構

中央機関
- 全体大会
- 中央委員会
- 中央監査委員会
- 中央常任委員会

地方本部、支部、分会
- 地方本部
- 支部
- 分会

大衆運動の展開
- 模範分会創造運動
- 愛国栄誉旗獲得運動
- 愛族愛国分会創造運動

団体と結成日
- 傘下団体
- 事業体

中央委員会

中央委員会は、つぎの全体大会までの最高決議機関であり、議長、責任副議長、副議長、事務総局長、中央委員、中央監査委員によって構成され、1年に1回、中央常任委員会が召集する。

ただし中央常任委員会が必要とする場合、または中央委員の3分の1以上の要求があった場合に臨時で召集することができる。

重要かつ緊急な問題ある場合には、中央委員会拡大会議を招集して全体大会に準ずる任務を遂行することができる。

中央委員会の任務は、大会において決定された諸般の方針を執行するための具体的対策の樹立、中央常任委員会活動報告の審議・決定、各種建議案にたいする審議・決裁、中央常任委員の選出、全体大会の準備と召集、その他の事項である。

ページトップへ

ホーム | 総聯紹介 | 同胞生活ガイド | 民族教育 | 文化 | ムービーチャンネル | 祖国

著作者に無断で転載、使用することは法律で禁じられています。ホームページに関するご意見はこちら✉
Copyright © 2013 在日本朝鮮人総聯合会中央常任委員会 All Rights Reserved.

朝鮮総聯とはどのような組織なのか

朝鮮総聯について
- 朝鮮総聯が結成されるまで
- 朝鮮総聯の結成
- 朝鮮総聯の性格と活動原則
- 組織体系と機構

朝鮮総聯はどのような活動をしているのか
- 21世紀の在日朝鮮人運動の里程標

民族教育の花を咲かせ
- 民族教育

民族文化、体育活動も活発に
- 文化芸術
- 体育

同胞の権益と生活を守り
- 同胞の権益
- 同胞の生活

めざましい出版報道活動
- 出版報道活動

祖国統一をめざして
- 祖国統一をめざして

祖国の発展に貢献
- 祖国の発展に貢献

各機関一覧
- 中央団体・事業体 一覧
- 地方本部
- 地域別マップ（本部・支部）

民族教育
- ウリハッキョ一覧

主要活動日誌
- 主要活動日誌

朝鮮総聯の組織体系と機構

中央機関
- 全体大会
- 中央委員会
- 中央監査委員会
- 中央常任委員会

地方本部、支部、分会
- 地方本部
- 支部
- 分会

大衆運動の展開
- 模範分会創造運動
- 愛国栄誉旗獲得運動
- 愛族愛国分会創造運動

団体と結成日
- 傘下団体
- 事業体

中央監査委員会

中央監査委員会は委員長、副委員長、委員によって構成され、朝鮮総聯の綱領、規約の順守状況、財政監査をはじめとする任務を遂行し、それを全体大会、必要によっては中央委員会と中央常任委員会に報告する。

ページトップへ

ホーム | 総聯紹介 | 同胞生活ガイド | 民族教育 | 文化 | ムービーチャンネル | 祖国

著作者に無断で転載、使用することは法律で禁じられています。ホームページに関するご意見はこちら
Copyright © 2013 在日本朝鮮人総聯合会中央常任委員会 All Rights Reserved.

朝鮮総聯とはどのような組織なのか

朝鮮総聯について
- 朝鮮総聯が結成されるまで
- 朝鮮総聯の結成
- 朝鮮総聯の性格と活動原則
- 組織体系と機構

朝鮮総聯はどのような活動をしているのか
- 21世紀の在日朝鮮人運動の里程標

民族教育の花を咲かせ
- 民族教育

民族文化、体育活動も活発に
- 文化芸術
- 体育

同胞の権益と生活を守り
- 同胞の権益
- 同胞の生活

めざましい出版報道活動
- 出版報道活動

祖国統一をめざして
- 祖国統一をめざして

祖国の発展に貢献
- 祖国の発展に貢献

各機関一覧
- 中央団体・事業体 一覧
- 地方本部
- 地域別マップ（本部・支部）

民族教育
- ウリハッキョ一覧

主要活動日誌
- 主要活動日誌

朝鮮総聯の組織体系と機構

中央機関
- 全体大会
- 中央委員会
- 中央監査委員会
- 中央常任委員会

地方本部、支部、分会
- 地方本部
- 支部
- 分会

大衆運動の展開
- 模範分会創造運動
- 愛国栄誉旗獲得運動
- 愛族愛国分会創造運動

団体と結成日
- 傘下団体
- 事業体

中央常任委員会

中央常任委員会は議長、責任副議長、副議長、事務総局長および各専門部署委員長、局長、副委員長、所長によって構成され、全体大会と中央委員会の決定によって本会の諸般の事業を組織、指導する。

ただし中央監査委員長もここに参加することができる。

中央常任委員会は随時、議長が招集する。

中央常任委員会内に事務総局と、専門部署として総務局、宣伝広報局、教育局、民族圏委員会、権利福祉委員会、経済局、国際統一局、財政局、祖国訪問事務所をおいている。

ただし専門部署は必要によって中央委員会決定によって増減することができる。

その他に、中央常任委員会直属として総聯中央学院と在日朝鮮人歴史研究所、祖国訪問新潟出張所、総聯映画製作所などをおいている。

ページトップへ

ホーム | 総聯紹介 | 同胞生活ガイド | 民族教育 | 文化 | ムービーチャンネル | 祖国

著作者に無断で転載、使用することは法律で禁じられています。ホームページに関するご意見はこちら✉
Copyright © 2013 在日本朝鮮人総聯合会中央常任委員会 All Rights Reserved.

朝鮮総聯とはどのような組織なのか

朝鮮総聯について
- 朝鮮総聯が結成されるまで
- 朝鮮総聯の結成
- 朝鮮総聯の性格と活動原則
- 組織体系と機構

朝鮮総聯はどのような活動をしているのか
- 21世紀の在日朝鮮人運動の里程標

民族教育の花を咲かせ
- 民族教育

民族文化、体育活動も活発に
- 文化芸術
- 体育

同胞の権益と生活を守り
- 同胞の権益
- 同胞の生活

めざましい出版報道活動
- 出版報道活動

祖国統一をめざして
- 祖国統一をめざして

祖国の発展に貢献
- 祖国の発展に貢献

各機関一覧
- 中央団体・事業体 一覧
- 地方本部
- 地域別マップ（本部・支部）

民族教育
- ウリハッキョ一覧

主要活動日誌
- 主要活動日誌

朝鮮総聯の組織体系と機構

中央機関
- 全体大会
- 中央委員会
- 中央監査委員会
- 中央常任委員会

地方本部、支部、分会
- 地方本部
- 支部
- 分会

大衆運動の展開
- 模範分会創造運動
- 愛国栄誉旗獲得運動
- 愛族愛国分会創造運動

団体と結成日
- 傘下団体
- 事業体

地方本部

朝鮮総聯は、日本の都道府県ごとに47の地方本部をおいている。

ただし東京都には、東京都本部と西東京本部の2つの地方本部がある。

地方本部は、中央本部の決定と方針にしたがって管轄地域の諸般の活動を企画、組織、推進し、管下の階層別団体、事業体、学校を指導する。

地方本部の大会と執行委員会に関する規定は中央大会に準じ、地方本部大会は中央大会に派遣する代議員と中央委員候補者を選出する。

地方本部には委員長、副委員長、専門部署部長、監査委員をおき、必要によって顧問をおくことができる。

地方本部は、愛族愛国運動の地域的指導単位であり、管轄地域の各界各層同胞を団結させ、民族教育文化事業の発展と同胞生活奉仕活動の強化、そして祖国の統一と隆盛、対外事業の促進のために活動する。

ページトップへ

ホーム | 総聯紹介 | 同胞生活ガイド | 民族教育 | 文化 | ムービーチャンネル | 祖国

著作者に無断で転載、使用することは法律で禁じられています。ホームページに関するご意見はこちら
Copyright © 2013 在日本朝鮮人総聯合会中央常任委員会 All Rights Reserved.

朝鮮総聯とはどのような組織なのか
朝鮮総聯について
・朝鮮総聯が結成されるまで
・朝鮮総聯の結成
・朝鮮総聯の性格と活動原則
・組織体系と機構
朝鮮総聯はどのような活動をしているのか
・21世紀の在日朝鮮人運動の里程標
民族教育の花を咲かせ
・民族教育
民族文化、体育活動も活発に
・文化芸術
・体育
同胞の権益と生活を守り
・同胞の権益
・同胞の生活
めざましい出版報道活動
・出版報道活動
祖国統一をめざして
・祖国統一をめざして
祖国の発展に貢献
・祖国の発展に貢献
各機関一覧
・中央団体・事業体 一覧
・地方本部
・地域別マップ（本部・支部）
民族教育
・ウリハッキョ一覧
主要活動日誌
・主要活動日誌

朝鮮総聯の組織体系と機構

中央機関

- 全体大会
- 中央委員会
- 中央監査委員会
- 中央常任委員会

地方本部、支部、分会

- 地方本部
- 支部
- 分会

大衆運動の展開

- 模範分会創造運動
- 愛国栄誉旗獲得運動
- 愛族愛国分会創造運動

団体と結成日

- 傘下団体
- 事業体

支部

朝鮮総聯の地方本部は、当該地域を区分して支部をおいている。

支部は、管轄地域の同胞社会と諸般の活動の総合的拠点であり、朝鮮総聯の末端指導機関、愛族愛国事業の執行単位としての機能と役割を遂行する。

支部の最高議決機関は支部大会であり、支部執行委員会がこれを召集する。

支部執行委員会または3分の1以上の分会の要求があった場合、支部臨時大会を開催することができる。

地域の集団的指導機関である支部常任委員会は委員長、副委員長、専門部署役員、管下の団体責任者、学校長などによって構成される。

支部は、同胞の生活と直結する分会の活動を管轄し、同胞生活相談総合センターを設立、運営している。

支部は、朝鮮総聯の方針にしたがって管下の商工会、朝青、女性同盟、青商会、学校などと協力して、地域同胞の生活と権利、民族性を守るための活動など、すべての愛族愛国事業を企画し遂行している。

ページトップへ

ホーム | 総聯紹介 | 同胞生活ガイド | 民族教育 | 文化 | ムービーチャンネル | 祖国

著作者に無断で転載、使用することは法律で禁じられています。ホームページに関するご意見はこちら
Copyright © 2013 在日本朝鮮人総聯合会中央常任委員会 All Rights Reserved.

朝鮮総聯とはどのような組織なのか

朝鮮総聯について
- 朝鮮総聯が結成されるまで
- 朝鮮総聯の結成
- 朝鮮総聯の性格と活動原則
- 組織体系と機構

朝鮮総聯はどのような活動をしているのか
- 21世紀の在日朝鮮人運動の里程標

民族教育の花を咲かせ
- 民族教育

民族文化、体育活動も活発に
- 文化芸術
- 体育

同胞の権益と生活を守り
- 同胞の権益
- 同胞の生活

めざましい出版報道活動
- 出版報道活動

祖国統一をめざして
- 祖国統一をめざして

祖国の発展に貢献
- 祖国の発展に貢献

各機関一覧
- 中央団体・事業体 一覧
- 地方本部
- 地域別マップ(本部・支部)

民族教育
- ウリハッキョ一覧

主要活動日誌
- 主要活動日誌

朝鮮総聯の組織体系と機構

中央機関
- 全体大会
- 中央委員会
- 中央監査委員会
- 中央常任委員会

地方本部、支部、分会
- 地方本部
- 支部
- 分会

大衆運動の展開
- 模範分会創造運動
- 愛国栄誉旗獲得運動
- 愛族愛国分会創造運動

団体と結成日
- 傘下団体
- 事業体

分会

分会は、同胞の生活単位であり、朝鮮総聯の基層組織である。

分会は、同胞の中から提起される生活上の困難や悩みを速やかに受けとめ誠意をもって解決し、彼らの民族性を守り、同胞が団結し仲睦まじいトンネ(町内)をつくる活動を繰り広げる実践単位である。

分会には朝鮮総聯の会員によって構成される分会総会があり、総会では分会委員を選出し活動計画をたてる。

分会委員会は分会長、副分会長、分会委員によって構成される。必要によって顧問、相談役をおいている。

こんにち朝鮮総聯は、分会委員会を新しい世代の熱誠者で構成し、彼らが分会活動に主人として参加し、分会の各界各層同胞が民族愛と同胞愛をもって互いに助け合う同胞トンネをつくることに大きな力を入れている。

ページトップへ

ホーム | 総聯紹介 | 同胞生活ガイド | 民族教育 | 文化 | ムービーチャンネル | 祖国

著作者に無断で転載、使用することは法律で禁じられています。ホームページに関するご意見はこちら✉
Copyright © 2013 在日本朝鮮人総聯合会中央常任委員会 All Rights Reserved.

朝鮮総聯とはどのような組織なのか

朝鮮総聯について
- 朝鮮総聯が結成されるまで
- 朝鮮総聯の結成
- 朝鮮総聯の性格と活動原則
- 組織体系と機構

朝鮮総聯はどのような活動をしているのか
- 21世紀の在日朝鮮人運動の里程標

民族教育の花を咲かせ
- 民族教育

民族文化、体育活動も活発に
- 文化芸術
- 体育

同胞の権益と生活を守り
- 同胞の権益
- 同胞の生活

めざましい出版報道活動
- 出版報道活動

祖国統一をめざして
- 祖国統一をめざして

祖国の発展に貢献
- 祖国の発展に貢献

各機関一覧
- 中央団体・事業体 一覧
- 地方本部
- 地域別マップ（本部・支部）

民族教育
- ウリハッキョ一覧

主要活動日誌
- 主要活動日誌

朝鮮総聯の組織体系と機構

中央機関
- 全体大会
- 中央委員会
- 中央監査委員会
- 中央常任委員会

地方本部、支部、分会
- 地方本部
- 支部
- 分会

大衆運動の展開
- 模範分会創造運動
- 愛国栄誉旗獲得運動
- 愛族愛国分会創造運動

団体と結成日
- 傘下団体
- 事業体

模範分会創造運動

「模範分会創造運動」は、1961年1月に「祖国に学ぼう！」、「祖国人民の千里馬の勢いに足並みをそろえて模範創造運動を力強く展開しよう！」などのスローガンをかかげて始められた東京都足立支部江北分会と大阪府西成支部出城第1分会の競争が発端となった最初の大衆的革新運動である。

「模範分会創造運動」は、朝鮮総聯第6回全体大会（1961年5月）を契機に在日同胞の大衆運動として発展した。

その後3か月間に各地の336の分会が立ち上がり、1961年10月には第1回分会熱誠者大会が開催され、12の分会が模範分会の称号と旗を授与された。

「模範分会創造運動」は、朝鮮総聯のすべての基層単位と傘下団体、事業体、学校までも網羅した全組織的、全大衆的運動に発展し、1980年代中葉には朝鮮総聯分会の80%が模範分会、2重模範分会の栄誉に輝いた。

「模範分会創造運動」は、1987年に開かれた第16回分会委員・宣伝員大会を契機に「愛国栄誉旗獲得運動」に発展した。

ページトップへ

ホーム | 総聯紹介 | 同胞生活ガイド | 民族教育 | 文化 | ムービーチャンネル | 祖国

著作者に無断で転載、使用することは法律で禁じられています。ホームページに関するご意見はこちら
Copyright © 2013 在日本朝鮮人総聯合会中央常任委員会 All Rights Reserved.

朝鮮総聯とはどのような組織なのか

朝鮮総聯について
- 朝鮮総聯が結成されるまで
- 朝鮮総聯の結成
- 朝鮮総聯の性格と活動原則
- 組織体系と機構

朝鮮総聯はどのような活動をしているのか
- 21世紀の在日朝鮮人運動の里程標

民族教育の花を咲かせ
- 民族教育

民族文化、体育活動も活発に
- 文化芸術
- 体育

同胞の権益と生活を守り
- 同胞の権益
- 同胞の生活

めざましい出版報道活動
- 出版報道活動

祖国統一をめざして
- 祖国統一をめざして

祖国の発展に貢献
- 祖国の発展に貢献

各機関一覧
- 中央団体・事業体 一覧
- 地方本部
- 地域別マップ（本部・支部）

民族教育
- ウリハッキョ一覧

主要活動日誌
- 主要活動日誌

朝鮮総聯の組織体系と機構

中央機関
- 全体大会
- 中央委員会
- 中央監査委員会
- 中央常任委員会

地方本部、支部、分会
- 地方本部
- 支部
- 分会

大衆運動の展開
- 模範分会創造運動
- 愛国栄誉旗獲得運動
- 愛族愛国分会創造運動

団体と結成日
- 傘下団体
- 事業体

愛国栄誉旗獲得運動

「愛国栄誉旗獲得運動」は、「模範分会創造運動」の正当性と生活力、成果と経験にもとづいて、それを現実発展の要求に即していっそう発展させるために展開された大衆運動である。

この運動は、在日朝鮮人運動の主人として登場した新しい世代の同胞と朝鮮総聯の基本大衆である同胞商工人が中心となって繰り広げた大衆運動であり、朝鮮総聯の基層組織はもとより団体、事業体をはじめすべての単位や同胞家庭までも含めて展開された幅広い運動であった。

1988年10月、東京都足立支部梅田分会をはじめ朝鮮総聯分会、商工会、朝青班、女性同盟分会、朝信、金剛保険など、53の単位に最初の愛国栄誉旗称号賞、旗およびメダルが授与された。

愛国栄誉旗称号の最初の授与から10年となる1998年までに、愛国栄誉旗称号は348の単位に、2重愛国栄誉旗称号は11の単位に授与された。

▲ページトップへ

ホーム | 総聯紹介 | 同胞生活ガイド | 民族教育 | 文化 | ムービーチャンネル | 祖国

著作者に無断で転載、使用することは法律で禁じられています。ホームページに関するご意見はこちら
Copyright © 2013 在日本朝鮮人総聯合会中央常任委員会 All Rights Reserved.

朝鮮総聯とはどのような組織なのか

朝鮮総聯について
- 朝鮮総聯が結成されるまで
- 朝鮮総聯の結成
- 朝鮮総聯の性格と活動原則
- 組織体系と機構

朝鮮総聯はどのような活動をしているのか
- 21世紀の在日朝鮮人運動の里程標

民族教育の花を咲かせ
- 民族教育

民族文化、体育活動も活発に
- 文化芸術
- 体育

同胞の権益と生活を守り
- 同胞の権益
- 同胞の生活

めざましい出版報道活動
- 出版報道活動

祖国統一をめざして
- 祖国統一をめざして

祖国の発展に貢献
- 祖国の発展に貢献

各機関一覧
- 中央団体・事業体 一覧
- 地方本部
- 地域別マップ（本部・支部）

民族教育
- ウリハッキョ一覧

主要活動日誌
- 主要活動日誌

朝鮮総聯の組織体系と機構

中央機関
- 全体大会
- 中央委員会
- 中央監査委員会
- 中央常任委員会

地方本部、支部、分会
- 地方本部
- 支部
- 分会

大衆運動の展開
- 模範分会創造運動
- 愛国栄誉旗獲得運動
- 愛族愛国分会創造運動

団体と結成日
- 傘下団体
- 事業体

愛族愛国分会創造運動

朝鮮総聯は、21世紀を展望して環境の変化と同胞の多様な要求に応じて大衆運動をいっそう発展させるため、1999年3月からそれまでの「愛国栄誉旗獲得運動」を「愛族愛国分会創造運動」と呼称を変えて展開した。

この運動は、愛族愛国運動の旗じるしのもと同胞自身が主人となって、分会など基層組織を新しい世代をはじめ各界各層の同胞が民族愛と同胞愛によって固く団結し互いに助け合いながら生活と権益を守っていく、仲睦まじく豊かな同胞トンネをつくり、祖国の統一と隆盛・発展のための愛族愛国事業を力強く推し進める集団的革新運動である。

1999年10月に開かれた「朝鮮総聯分会代表者大会－1999」、2002年10月の「朝鮮総聯分会代表者大会－2002」では、「愛族愛国分会創造運動」を活発に繰り広げ、模範を創造した247の朝鮮総聯分会と団体、事業体の基層組織に愛族愛国分会表彰楯が授与された。

ページトップへ

ホーム | 総聯紹介 | 同胞生活ガイド | 民族教育 | 文化 | ムービーチャンネル | 祖国

著作者に無断で転載、使用することは法律で禁じられています。ホームページに関するご意見はこちら
Copyright © 2013 在日本朝鮮人総聯合会中央常任委員会 All Rights Reserved.

傘下団体

団体名	結成日	略称
在日本朝鮮商工連合会	1946年2月24日	商工連
在日本朝鮮青年同盟	1955年8月1日	朝青
在日本朝鮮民主女性同盟	1947年10月12日	女性同盟
在日本朝鮮青年商工会	1995年9月6日	青商会
在日本朝鮮人教職員同盟	1947年8月28日	教職同
在日本朝鮮人教育会	1955年7月2日	
在日本朝鮮言論出版人協会	1954年10月14日	
在日本朝鮮社会科学者協会	1959年6月28日	社協
在日本朝鮮人科学技術協会	1959年6月28日	科協
在日本朝鮮人医学協会	1977年8月21日	医協
在日本朝鮮人人権協会	1994年2月5日	
在日本朝鮮文学芸術家同盟	1959年6月7日	文芸同
在日本朝鮮人体育連合会	1954年7月28日	体連
在日本朝鮮留学生同盟	1945年9月14日	留学同
在日本朝鮮宗教人連合会	1995年11月10日	
在日本朝鮮仏教徒協会	1948年8月1日	仏協
在日本朝鮮歴史考古学協会	1994年12月8日	
在日本朝鮮人統一同志会	1948年10月25日	
在日本朝鮮平和擁護委員会	1956年4月12日	
在日本朝鮮学生委員会	1956年10月1日	

事業体

団体名	結成日
朝鮮新報社	1945年10月10日
朝鮮通信社	1948年10月1日
九月書房	1954年4月1日
時代社	1963年4月15日
朝鮮画報社	1962年4月15日
学友書房	1949年5月5日
朝鮮青年社	1959年6月15日
金剛山歌劇団	1955年6月6日
在日朝鮮蹴球団	1961年8月25日
朝鮮文芸社	1980年1月8日
金剛保険株式会社	1977年4月18日
在日朝鮮合営経済交流協会	1986年6月16日
朝日経済交流促進会	1972年2月16日
東海商事株式会社	1961年8月7日
朝鮮特産物販売株式会社	1969年6月20日
朝鮮産業株式会社	1974年3月29日
株式会社近洋海運	1982年9月1日